

ヒーローズカップ関東大会への出場について

本年度、彩の国ジュニアアスリートアカデミー(以下、アカデミーと略す)では、次のような趣旨に基づいて首記大会へ出場することとします。

(モチベーションアップ!! 課題解決に向けて)

アカデミーは、埼玉県体育協会が、次代を担う彩の国アスリート、並びに世界に羽ばたく彩の国アスリートを育成する事を目標とした競技力向上事業の一つです。

2010年から始まり、月1回の練習会を重ねて、3月に県外チームを招いてのテストマッチで終える年間プログラムで運営して参りました。

しかしながら、練習主体のメニューでは、選手のモチベーションは、なかなか上がらず、競技力向上に結び付けられていないのではないか、といった課題が浮かび上がって来ました。

そこで、12/6(日)に熊谷ラグビー場で開催される首記大会に出場するという、具体的な目標を掲げる事により、課題解決を図りたいと考えます。

(ヒーローズカップについて)

関西を本拠としてラグビーの普及を目指す NPO 法人ヒーローズ(会長 林敏之 元日本代表)が主催する全国規模の小学生ラグビー大会です。関東大会で好成績を上げると来年2月に花園ラグビー場で開催される決勝大会に出場できます。

得点を付け、順位を決めますが、子供たち自らが考えてプレーできるよう、グラウンドサイドの指導者からの指示や注意が届かない場所にベンチを置くといった独自の大会規定を作っています。

又、選手の登録人数には制限を設けておらず、出来る子、上手い子だけが出場できる大会にはしていません。

(出場対象者)

大会規程では、5-6年生が対象者です。アカデミーとしては、出場を希望する5-6年生は全員出場させます。

4年生は出場できませんが1年後、2年後に向けたモチベーションの形成に繋がれば良しと考えます。尚、出身スクールが首記大会に出場する場合は、出身スクールを優先して下さい。

(大会出場に備えた練習)

大会に出場することは、9月度のアカデミー冒頭に、選手たちには申し伝えますが、練習内容は従来どおり、基本を重視し、自ら考え判断を伴った個人スキル中心の練習を継承します。

基本がしっかり身に付き、各自のプレー判断が確かになれば、チームは作れる。という信条を変えることはしません。9月からの3回の練習でどこまでやれるかを試したいと思います。

(保護者の皆様へ)

大会への出場は、目的ではありません。冒頭に記載したように、アカデミーが抱える課題を解決して、埼玉県体育協会が掲げる目標に近づけるための手段ですので、十分にご理解下さい。

出場意思表示は、10月度のアカデミー終了時点で、出場する。しない。を判断して下さい。

お子様が嫌がっているのを無理矢理けしかけたり、「どうせ出ても足手まといになるだけだ」

「ボロ負けするだけだよ」といったネガティブな助言は、控えて下さい。

お子様本人の意思を尊重し、バックアップする気持ちで臨んでいただければ幸いです。

2015年8月31日

埼玉県ラグビーフットボール協会
強化推進本部 本部長 塚田 朗

以上